



沼津西ロータリークラブ週報



夢をかたちに

2008～2009年度
第 18 巻 18号
2008年11月06日

● クラブテーマ ●

目指そう、増強と四つのテスト

■■ 本日のプログラム ■■

外部卓話 R財団学友会委員 澤口さやか様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(12:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 829例会 会長挨拶◆◆

鈴木泰次会長

この話は2006年第8回日経セミナーで講演された
米山公敬医学博士の「脳を活性化して仕事に生かす
方法」の要旨です。

まず、大人の脳細胞も増加する。という話です。
20世紀の脳生理学の常識では「脳神経は年を取る
につれて減少し、二度とよみがえらない」という大前
提がありました。しかし2006年その定説を覆す大発
見がなされたのです。ロンドン大学のエレノア・マ
グアイアー博士がロンドンの複雑な道路を迷わずに
運転できるタクシー・ドライバーたちの脳を調べた
ところ、記憶をつかさどる「海馬」部分の細胞が増
加し肥大していることが分かりました。さらに30年
のベテラン運転手の場合は、脳神経細胞が一般の人
に比べてなんと20%も増加していたのです。それ以
降も日本やアメリカなどで、成人後も脳が発達す
ることを証明する研究結果が続々と発表されてい
ます。このことから、脳の活性化は年齢とは一切関
係がないことが分かりました。

いくつになっても、勉強して知識を得て経験を積
み、常に新しい情報を脳に送ろうとする姿勢が大切
なのです。60歳で円周率十万桁の暗唱に成功した原
口證さんがそのよい例です。原口さんは35歳を過ぎ
てから円周率を覚え始め60歳で十万桁の円周率を暗
記しました。単行本一冊分もの数字の羅列を記憶し
ているのだから、さぞかし記憶力が良いのだろうと
思うのだが、話を聞いてみると、どうもそうではな
いようです。

彼は語呂合わせで物語を作って円周率をスラスラ

と暗唱できるのだが、その秘訣を尋ねると「円周率
がとても好きだから」という。これこそがまさに彼
の記憶力の秘密なのです。

物事を記憶するには「これを覚えたい」という強
い意志が必要です。脳の情報収集能力は「情報を得
よう」と意識しなければ発揮されません。自宅から
駅までの見慣れた風景を気に留めなくなるのは、そ
のためです。気の持ちようで情報収集に差が出てく
る。だから「私は英語が苦手だし興味がない」など
覚えることに少しでも拒否的な感情あれば、なかな
か頭に入ってこないものです。しかし自分が面白い
と思ったことに対しては、脳はその情報を受け入れ
ようとどんどん変化し、学ぶための環境が脳内に整
えられていきます。年齢に関係なく脳は使い方と鍛
え方で変わります。脳を活性化させ、楽しい人生を
送るためにも自分の本当に好きなことを見つけ、取
り組み続けましょう。脳の構造は誰でも一緒だが「
設計図」は一人ずつ違います。遺伝的な要素が脳に
影響するのは半分程度。あとは生まれてから得た知
識量や過ごす環境によって、独自の脳が育ってい
きます。誰一人として同じ脳は存在しません。

自分だけの脳の機能を有効に使うには、自分の能
力を生かせる分野を見つけることが大切です。しか
し、どの分野が自分に適しているのかは誰にも分か
りません。トライ・アンド・エラーで自分で見つけ
るしか方法はありません。

知識や環境は脳に大きく影響します。だからこそ、
たとえ周囲が認めなくとも好きなことをずっとやり
続けていれば、成功する可能性も高くなります。自
信を持って自分の道を進んでいきたいものです。

会 長	鈴木泰次	幹 事	久松 但
会報委員長	名古屋良輔	編 集 者	後藤 昭

11月のプログラム

830回	12:30点鐘	ブケ東海	会員卓話
11月13日(木)	宮島賢次君		
831回	18:30点鐘	ブケ東海	地区大会報告
11月20日(木)	会長・幹事・新会員		
832回	12:30点鐘	ブケ東海	外部卓話
11月27日(木)	ぬまづ燦々大使	作家	鈴木英治様

出席委員会報告

●ゲスト

1. 2005－06年度国際親善奨学生：澤口さやか様

●ビジター

1. 内田文喬様：沼津北RC

★出席報告（会員総数26名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
829 回	25名	22名	－	88.00%
827 回	25名	20名	2名	88.00%

●欠席者(3名)

西島邦彦、佐野 稔、鈴木良則

●他クラブへの出席者

土佐通孝（10/23 富士RC）

●スマイル報告

1. 内田文喬様（沼津北RC）何時もお世話になります。
2. 久松 但：妻の誕生日のお祝い有難うございます。
3. 渡辺亀一：先週は家内の誕生日のお祝いありがとうございました。
4. 渡辺亀一：早退させていただきます。
5. 重光 純：所用により、早退させていただきます。
6. 本村文一：所用につき、早退させていただきます。
7. 鈴木博行：所用につき、早退させていただきます。

外部卓話

卓話テーマ：国際親善奨学生としての経験
澤口さやか様

私は2005年から1年間、国際親善奨学生としてフランスのパリ大学に留学させていただきました。憧れの大学生活、その最初の授業は教員のストライキで休講でした！まさにフランスの洗礼。ストライキは日常茶飯事で、鉄道やバスが止まり苦い思いをす



ることがしばしばありました。2005年といえば、3カ月にわたって学生のデモが激しく行われた年です。抗議の対象はCPE（Contrat premierembauche）という法案で、これは26歳未満の若者を対象に、就職して最初の2年間でいつでも解雇可能のお試し期間とするものです。

大学は立てこもりの舞台となり、当然授業はお休み。私は南仏行きのTGV（高速鉄道）に乗りこみました。ニースで食べたニース風サラダは唐辛子入りのオリーブオイルがきいて美味しかったです。イタリア半島を眺めながらピザを食べたマントンという町も忘れられません。

奨学生としての1年間を終えたあと、私はもう一年フランスに残り大学を卒業する決意をしました。そこで受け入れクラブの会長を務めていたマダム宅にホームステイさせていただき、フランス的家庭生活を体験しました。日曜日になるとマダムは早起きして料理の下ごしらえをし、家族みんなが集まる昼食は夕方まで続きます。私には大事な集まりがもう一つありました。それは大学の友達との会合です。会合場所はコルドヌリ（Cordonnerie - 意味は靴直し屋）という居酒屋。木曜の9時にはクスクスというアフリカ料理が無料でふるまわれるので、私たちのお気に入りとなったのです。

2006年はフランスの大統領選が行われた年で、どこにいても選挙の話でもちきりでした。サルコジの選挙演説を聴きに行くと、会場は息苦しいほど人でいっぱい！一人のマダムが倒れるも、未来の大統領は途切れることなく見事な弁舌をふるっていました。

2年間の留学は私の財産となりました。これから少しずつロータリーの皆様に恩返しをしていきたいと思っています。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①静岡南ロータリークラブ

11月11日(火)11月15、16日の地区大会に振替

11月18日(火)職場見学 於：静岡市中央卸売市場
午前7時より

・両日とも、メーキャップの受付は11:30～12:30
於：中島屋八幡ガーデンズ2階ロビー

2. 報告・連絡事項

①2009年国際ロータリー年次大会は、イギリスのバーミンガムにて、6月21日～24日に開催されます。

この資料とCDが届いておりますので、必要な方は、幹事まで申し出て下さい。



沼津西ロータリークラブ週報



夢をかたちに

2008～2009年度
第 18 巻 19号
2008年11月13日

● クラブテーマ ●

目指そう、増強と四つのテスト

■■ 本日のプログラム ■■
会員卓話 宮島 賢次 君

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(12:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 830 例会 会長挨拶◆◆

鈴木泰次 会長

田母神航空幕僚長が、先の戦争の過去について政府の見解と異なる主張を懸賞論文に展開し、政府によって更迭、退職させられました。

自衛官は政治的問題につき政府の決定に服する責めを負わなければなりません。もちろん自衛官も含め誰しも自らの意見を持つことができます。しかし、個人の意思、信条の自由と、職責に伴う義務とはまったく別の問題です。軍人（自衛官）が自らの信念や思い込みに基づいて独自に行動することは、軍人が社会における武力の最終的保有者であり、武力の最終的実行者であるだけにきわめて危険であります。だからこそ民主主義国においては、軍人は国民によって選ばれた政府の判断に従って行動することが求められています。これがシビリアンコントロールです。

今回の論文発表も、防衛省官房長に対し予め原稿を示すことなく、口頭で応募することのみを伝えたもので、防衛大臣は政府見解に反する主張を発表したことが明らかになったとき、即日幕僚長の解任を決定しました。こう言う問題が起きると、思い出されるのが1928年の中国での出来事です。当時、中国に駐留していた関東軍の河本参謀は、上司と日本政府の指示を得ずに独自の政治判断に基づき、現地政府の最高責任者である張作霖を爆殺したのです。それ自体驚くべき独断専行ですが、それ以上に重大であったのが軍部と政府がこの犯行者を処罰しなかったことです。それによって、軍人が国のためを思っている独断的行為は

許されるものとなってしまったのです。

その後日本は、シビリアンコントロールのきかない軍部によって太平洋戦争へと突き進み、何百万人もの戦死者を出し、日本に原爆を落とさせ、日本を廃墟と化したのです。

それを思えば今回の即日の更迭は、シビリアンコントロールを貫徹するうえで、非常に重要な決断であったと思います。

しかしながら、田母神前航空幕僚長は以前より独自の思想、信条を持ち機会あるごとに披瀝していたと聞きます。このような自衛官が幕僚長まで上り詰めることができたことは、自衛隊という組織の中に田母神前航空幕僚長の思想、信条に共鳴する人間が主流を占めているような気がします。このような人間が若い自衛官を教育、訓練をしていると思うと恐怖さえ感じます。

政治家の中にも、日本が犯した戦争を正当化し美化しようとしているものがいると聞きます。大変恐ろしいことだと思います。国際的にも多くの日本人の間においても、村山談話を受け止め先の大戦で無残にも命を落とした人たちに、もう二度と戦争はしないと誓ったはずです。

この先日本がまた戦争という愚かな行為に出ないよう我々は政治家、行政官、社会に目を向けて行かなければならないと強く思うしだいです。

会 長	鈴木泰次	幹 事	久松 但
会報委員長	名古屋良輔	編 集 者	後藤 昭

11月のプログラム

831回	18:30点鐘	ブケ東海	地区大会報告
11月20日(木)	会長・幹事・新会員		
832回	12:30点鐘	ブケ東海	外部卓話
11月27日(木)	ぬまづ燦々大使	作家	鈴木英治様

12月のプログラム

833回	12:30点鐘	ブケ東海	GSE報告
12月4日(木)	久松 但君	年次総会	
834回	12:30点鐘	ブケ東海	クラブ協議会
12月11日(木)	下期活動計画	理事会	
835回	18:30点鐘	ブケ東海	曜日変更
12月20日(土)	夜間例会	クリスマス家族例会	クラブ管理運営委員会
12月25日(木)	裁量休会		

出席委員会報告

●ビジター

1. 若林庸道様：沼津北RC

★出席報告（会員総数25名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
830 回	25名	18名	-	72.00%
828 回	25名	22名	2名	96.00%

●欠席者(7名)

本村文一、西島邦彦、尾島康夫、佐野稔、杉山壽章
土佐通孝、渡辺亀一

●スマイル報告

1. 鈴木泰次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 久松 但：宮島様、卓話ご苦労様です。
3. 植松 正：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木良則：先週、休ませて頂きました。
所用につき、早退させて頂きます。

会員卓話

卓話テーマ：お騒がせの一級建築士

宮島 賢次 君



建築士とは、昭和25年5月24日にかの田中角栄建設大臣が、議員立法にて建築士法を成立させ出来た資格です。

建築士法に「（職責）第二条の二 建築士は、常に品位を保持し、業務に関する法令及び実務に精通して、建築物の質の向上に寄与するように、公正かつ誠実にその業務を行わなければならない。」

とあります。これに背いてしまったのが、3年前に話題になった姉齒一級建築士です。彼がやった事は技術者として弁解の余地が無く、人間として明らかに間違っていますが、企業に利用され、現在の業界システム問題の波に飲まれてしまったのだとしたら、業界自体の問題を無視する事は出来ないのではないかと思います。

これを機に、昨年6月20日に建築基準法の改正があり、確認申請書類中の構造計算書の厳格な審査をする事になり、一定規模以上の建物に至っては確認申請が下りるまでに半年を有するという、建設業界全体の景気減速に繋がった大きな転機になりました。

そして来年10月1日より、「住宅の建設工事請負契約の締結に際し、工事の目的物の瑕疵を担保すべき責任又は当該責任の履行に関して講ずべき保障保険契約の締結その他の措置に関する・・・。」という建設業法の改正があります。簡潔に言うと住宅に関して引渡し後10年は、瑕疵保障責任があるが、フューチャーの様に倒産してしまったら責任履行出来ないから、倒産しても他の機関が履行出来るように供託金を積むか保険に入れという事です。

いずれにしても、景気減速の最中誠実な建設業者にとっては、一部の違法者によってもたされた迷惑な話ですが、業界全体で信用回復と共に乗り切らなければならない試練です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮ロータリークラブ

11月24日(月) 休日休会

12月08日(月)→06日(土) ファミリー忘年会

12月29日(月) 特別休会

2. 報告・連絡事項

- ①地区大会（11月16日（日））の件
登録受付9:00、開会 9:40です。
沼津8:09→原8:16→静岡9:04
前から2両目の車両に乗車願います。

理事会報告

1. 報告事項

ありません。

2. 協議事項

- ①12月プログラム クラブ管理運営委員長
井上武雄君、プログラム担当 久松但君・
プログラム委員会の原案どおりとする。
②12月のクリスマス例会について
クラブ管理運営委員長 井上武雄君
奉仕プロジェクト委員長 杉山寿章君
開催日時等 12月20日(土)
18:30例会 19:00 クリスマス会 ブケ東海

【予 算】収入：会費

(会員25名) × 6,000円=150,000円
会費(家族10名) × 3,000円=30,000円
会費(子供10名) × 1,000円=10,000円
食事代より 26名 × 2,000円=52,000円
親睦委員会より =130,000円
社会奉仕委員会より =60,500円
合計 432,500円

支出：飲食代大人

37名×6,000円 =222,000円
子供 10名×4,000円 =40,000円
アトラクション =60,000円
プレゼント クッキー他 =60,000円
用具代その他 =50,500円
合計 432,500円

【アトラクション他】

- * バザー行わず、1人 5,000円の寄付
- * サンタクロースによる子供達へのプレゼント
- * シャンソンその他

- ③鈴木良則君 米山梅吉記念館委員会 副委員長
委嘱依頼の件

- ・次年度ガバナー事務所より委嘱依頼があり、
了承するものとする。

以上、①, ②, ③を一括承認

編集後記

数年ぶりに会報委員を拝命した。
会報を作成するソフトが前回と違い、戸惑っては
いるが、会報委員メンバーの支援を受けながら先
週号の発行ができた。

会報編集に携わっていると、今まで以上に手作
りの西クラブ会報に愛着が出て来た。

誰でも編集に携われる会報を名古屋会報委員長が十
数年前に目指して立ち上げたことに、今回の編集
で改めて気が付いた。

この素晴らしい手作り会報の楽しさを一人でも
多く感じて頂き、更に、これを続けて行くために
読むだけでなく、会報に携わる人々が増えること
を希望する。

(文責 後藤 昭)

-----10月分出席一覧 -----

後藤 (⑤)	久松 (⑤)+1	井上 (4)	栗原(⑤)+1	宮島 (⑤)	宮口 (3 , 1)	本村(⑤)+1
名古屋 (⑤)	西島 (3)	西山 (4 , 1)	大村 (⑤)	尾島 (2 , 1)	佐野 (2)	芹澤貞 (⑤)
芹澤和 (4 , 1)	重光 (4)	杉山了 (⑤)	杉山真 (⑤)+1	杉山壽 (4)+1	鈴木博 (2 , 3)	鈴木泰 (⑤)+1
鈴木良 (4 , 1)	土佐 (4 , 1)	植松 (⑤)+1	渡辺 (3 , 2)			
			例会出席 %	82.40 %	地区報告 %	91.20 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



夢をかたちに

2008～2009年度
第 18 巻 20号
2008年11月20日

● クラブテーマ ●

目指そう、増強と四つのテスト

■■ 本日のプログラム ■■

地区大会報告 会長・幹事・新会員

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(12:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 831 例会 会長挨拶◆◆

鈴木泰次 会長

本日は働き過ぎの脳について話をしてみたいと思います。

人類の誕生以来、脳は発達を続け、その働きを通して人間は自然に生きる能力（健康に生きる力）を身に付けてきました。私たちは、日常生活で自然環境や社会環境を五感や認識力でキャッチしそれに応じて身体と精神を機能させています。脳の一番上位（外側）にあるのが「大脳」で、これには「大脳新皮質」と「大脳旧皮質」があります。大脳新皮質は言語、判断、思考、感情など高等で知的な活動を司る部位です。人間の脳の進化の過程で最もよく発達してきた部分で、「理性脳」とも言います。

これに対して大脳旧皮質は食欲、睡眠、性欲、征服欲など、動物が本来持っている機能を担い、「本能の脳」と言われています。理性脳と本能の脳、両方の脳がうまくバランスをとることによって、人間は生きる能力を身につけ社会形態の高度化、文化・科学技術を発展させてきたものと思います。ところが最近科学技術の急激な進歩により、あらゆる分野で変革が急速に進み、人間の精神的機能がそれに追いついていけないところがあります。雇用形態、管理形態もめまぐるしく変化している影響で、理性脳と本能脳のバランスが崩れてきているのも事実だと思います。

厚生労働省の2007年労働者健康状況調査による

と、「自分の仕事や職業生活に関して強い不安、悩み、ストレスがある」との回答は全体の58%に上りました。ストレスの内容は「職場の人間関係」が38%、「仕事の質」は34.8%「仕事の量」が30.6%など。仕事から多くのストレスを抱えている実態がわかりました。こうした状況下では「こうしなければ」「…してはいけない」といった大脳新皮質の理性の脳がより活発に働きます。「休みたい」「眠りたい」「食べたい」といった欲求は抑圧され、大脳旧皮質の本能が萎縮してしまいます。労働時間内はもちろん、私的時間帯においても情報技術（IT）の進歩によって、インターネットをはじめ、様々な媒体から切れ目なく「意味のある言葉」が脳に入り続けます。これらの情報はすべて理性脳が受け止めて処理をしています。まさに休む間もない状態です。

原始の時代ほど人間は本能の脳に頼る部分が多かったのです。今日では理性脳の負担が重くなっているのは明らかだと思います。それが精神や身体に様々な歪みをもたらし、人間が本来持っている自分自身で生きようとする本能の力が薄らいできているように思えてなりません。これからは理性脳の働きをたまには休め、本能の働きを高めて行くことも考えたらどうでしょうか。ただし、人を悲しませるような本能の働きは抑えましょう。

日経新聞・脳の健康法による（横倉クリニック院長 横倉恒雄氏）

会 長	鈴木泰次	幹 事	久松 但
会報委員長	名古良輔	編 集 者	後藤 昭

11月のプログラム

832回 12:30点鐘 ブケ東海 外部卓話
11月27日(木) ぬまづ燦々大使 作家 鈴木英治様

12月のプログラム

833回 12:30点鐘 ブケ東海 GSE報告
12月 4日(木) 久松 但君 年次総会
834回 12:30点鐘 ブケ東海 クラブ協議会
12月11日(木) 下期活動計画 理事会
835回 18:30点鐘 ブケ東海 曜日変更
12月20日(土) 夜間例会 クリスマス家族例会
クラブ管理運営委員会
12月25日(木) 裁量休会

出席委員会報告

●ビジター

11月20日に、ブケ東海にて記帳された方。

1. 芹澤正明様：御殿場RC
2. 岩崎逸三様：沼津北RC
3. 小木曾誠様：沼津北RC

★出席報告（会員総数25名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
831 回	25名	18名	-	72.00%
829 回	25名	22名	1名	92.00%

●欠席者(7名)

本村文一、宮島賢次、尾島康夫、植松正、宮口雅仁
鈴木良則、西山幸三郎

●他クラブへの出席者

鈴木泰次、久松 但（11/15, 16 地区大会）
井上武雄、栗原侑男、大村保二、芹澤貞治、芹澤和子、重光 純、杉山真一、杉山壽章、鈴木博行、鈴木良則、渡辺亀一（11/16 地区大会）

植松 正（11/17 沼津柿田川RC）

鈴木良則（11/20 静岡東RC）

●スマイル報告

1. 久松 但：11/16地区大会参加のみなさま、ごくろうさまでした。
2. 土佐通孝：前回、小生の勘違いで、無断欠席を、してしまいました。申し訳御座いません。
3. 西島邦彦：前回欠席させて頂きました。受付等、ご迷惑をお掛けして、申し訳御座いません。
4. 佐野 稔：欠席がちで、ご迷惑をお掛けしております。円高、経済不況で、四苦八苦しております。

地区大会報告

鈴木 泰次 会長



私も地区大会には何度か出席していますのでおよその流れは分かりますが、2日間の日程が必要なのか疑問に思えるところが少しありました。

しかし内容的にはRI会長代理を迎えての式典、地区総会、地区の各委員会の活動計画、活動報告、講演会、地区大親睦会と内容も盛り沢山です。

それに、主催者、来賓の挨拶等やはり少なくともこの内容で行うには、1日半の日程を組まなければ消化できるものではないと思うようになりました。1日目は牧田静二ガバナーの挨拶に始まり、田中作次RI会長代理のロータリアンとしての活躍、人間としての素晴らしさ等をご紹介されました。またガバナーご自身の挨拶では、皆様ご存知の持論を展開されました。

田中作次RI会長代理のご挨拶は、ご自分が会長当時に心構えといったことを話されました。私も会長の職を行うばかりか、自分自身の生き方を考える上においても大変貴重なものでした。まだまだ書きたいことはありますが、紙面の関係もあり他の参加者の皆様をお願いしたいと思います。最後になりましたが、参加された皆様大変ご苦勞様でした。感謝申し上げます。

久松 但 幹事



11月15日16日と、初めて2日間地区大会に参加しました。初日の田中作次RI会長代理の話は興味深いものでした。

「会長・幹事の役割について」という表題でA4の

用紙5ページに渡りびっしりと記載された資料を渡され、これについての説明をされました。内容は「クラブ会長・幹事の心構え」と「魅力的なクラブ作り」についてですが、聞きながら再認識をさせられた思いでした。

また、田中さんが、ロータリークラブの例会で、会社運営等において役に立つものは無いかというも探し、これを実践することで例会がとても有意義になるという話しは、とても面白く感じました。2日目は松本和也 NHK アナウンサーの「コミュニケーション術」の話を、おもしろく聞かせていただきました。

杉山 真一 君



地区大会2日目に参加して参りました。初めての参加で、1,400人という人数の多さに圧倒される中、RI会長代理や牧田ガバナーの「ポールハリスの生涯とロータリー精神」や午後のNHK松本アナの「体験的コミュニケーション」という公演が特に印象的でした。

人前で話す事が苦手な私には、正確に格好良く喋るのではなく気持で伝える事が大切だと教えられました。今後に役立たせたいと思い、私にとって有意義な大会参加でありました。

重光 純 君



今回地区大会に参加させていただきました、まず印象に残ったのがその規模の大きさでして、1400名余りの参加登録人数があるという事実に、ロータリークラブという組織の大きさを再認識しました。

大会の内容は正直なところ殆ど記憶にありませんが、松本和也氏の講演は、ご本人の経験に基づいた具体的でわかり易い内容でしたので、楽しく拝聴することができました。

また、会員の皆様と普段より多くお話をさせていただいたことが、私にとって貴重な経験でした。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津ロータリークラブ

12月12日（金） 忘年家族会の為、夜間例会に変更

12月26日（金） 裁量休会

②沼津柿田川ロータリークラブ

12月01日（月） 例会場変更 於：米山梅吉記念館

12月15日（月） 夜間忘年会

12月22日（月） クリスマス家族夜間例会

於：ラ・セール

12月29日（月） 裁量休会

2. 報告・連絡事項

①下期活動計画を、11月27日（木）までに、幹事または事務局へご提出ください。

②12月20日（土）のクリスマス例会の、青表紙を各テーブルに置きますので、ご記入ください。

編集後記

寒さも本格的になってきました。

今年は新種のインフルエンザの発生が予測されております。また、アレルギー症に掛かることもあるでしょう。

NHKの放送によると、人には原始人類のころから免疫があったが、昭和30年代の後半からの急激な現代人の生活環境の変化の速さに免疫が付いて行けないところに、アレルギー症が発生するようです。

心身ともに強い体質を心がけて不況とともに克服をしましょう。

（文責 後藤 昭）



沼津西ロータリークラブ週報



夢をかたちに

2008～2009年度
第 18 巻 21号
2008年11月27日

● クラブテーマ ●

目指そう、増強と四つのテスト

■■ 本日のプログラム ■■

外部卓話 ぬまづ燦々大使 作家 鈴木英治 様

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日
第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 832 例会 会長挨拶◆◆

鈴木泰次 会長

先日読みました日本経済新聞の夕刊に臨済宗相国寺派管長有馬頼底さんのお話が載っていました。

有馬頼底さんは現在75歳、相国寺と、鹿苑寺金閣、慈照寺銀閣の住職も兼ねており、京都仏教会の理事長も勤めております。話の内容は、不安の時代どん底を糧に生きるというようなお話です。今の時代を生きて行くのに、大変参考になるお話だと思います。世界中で景気が後退していて、日本にも不景気風が吹いている。おまけに日本の舵取りを任されている政治家が何だか右往左往して頼りないから、国民の不安が増幅している。だいたい、自分の力で地盤を築き上げてきた政治家が少なくて、二世、三世が多い。だから国民をぐいぐい引っ張っていく迫力が無い。世の中に行き詰まり感がまん延している一因だと思う。

為政者たちにこそ禅を学んでほしい。「本来無一物」。これが禅の神髄で、人間は裸で生まれ裸で死んでいく。実に単純なことなのに、欲が膨らんで煩惱が育ち迷いが生じる。つまり浮世の垢がこびりつき、死ぬときには無に帰ることを忘れてしまう。「無の心」を自覚すれば、肩の力が抜け気持ちが軽くなって、生きるエネルギーがわいてくる。でも、ぬるま湯につかっていたら悟れない。一度どん底に落ちたらいい。欲も煩惱も迷いも薄らぎ、必死ではない上がるしかない。じたばたせず、うろたえずに世の中をじっと見つめて好機を待つ。日々を懸命に送っている人たちに「どん底に落ちろ」と言うつもりはないが、そんな覚悟が必要な時世だ。有馬さんは久留米有馬家の長男に生まれ、学習院幼稚園では今の

天皇陛下の遊び相手の一人に選ばれた。両親の離婚で人生が暗転八歳で禅寺の小僧になる。有馬さんの原点は幼くして味わった「どん底」だった。体験だけが正真正銘の生き方というのが禅の眼目で、辛酸も労苦も自らの体に刻み込んでこそ糧になる。禅に「冷暖自知」という言葉がある。そのお茶が熱いか冷たいか実際に飲んでみなければ分からない。

そんな意味で、禅では行動と体験の貴さを繰り返して説いている。「門より入る者は是れ家珍にあらず」は外からではなく自らの心の中から出てきたものが本物の宝であるとした言葉。小ざかしい知恵や知識を戒め、体験を基に自分で考えろと教えている。禅は実践の仏教で、その意味では単純明快。禅僧がこもる禅堂だけが修行の場ではなく、日々の暮らしの中でまず行動してみよう。でも究極の「無心の心」の実現は簡単ではない。私もさまざまものを拾っては捨て、捨てては拾って、いまだに迷っているが、無の精神の大事さを自覚するのが第一歩だ。

そもそも煩惱をいっぺんに取り除こうと考えるのは厚かましい。ひとつひとつ、実践していくしかない。心の底からいやな奴と会っても嫌な顔をしないと、掃除を完ぺきにしてみるとか、世界の平和を祈るとか、小さなことから初めの一步を踏み出せばいい。以上が有馬頼底さんのお話です。

私も座禅は何度か経験がありますが、無の境地など程遠いものに思えます。しかし、還暦を過ぎたものとしてたまには座禅をし、気持ちを安寧にしたいものです。

会 長	鈴木泰次	幹 事	久松 但
会報委員長	名古良輔	編 集 者	後藤 昭

12月のプログラム

833回	12:30点鐘	ブケ東海	GSE報告
12月 4日(木)		久松 但君	年次総会
834回	12:30点鐘	ブケ東海	クラブ協議会
12月11日(木)		下期活動計画	理事会
835回	18:30点鐘	ブケ東海	曜日変更
12月20日(土)	夜間例会	クリスマス家族例会	クラブ管理運営委員会
12月25日(木)	裁量休会		

出席委員会報告

●ゲスト

1.ぬまづ燦々大使 作家 鈴木英治様

★出席報告 (会員総数25名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
832 回	25名	21名	-	84.00%
830 回	25名	18名	2名	80.00%

●欠席者(4名)

佐野 稔、尾島康夫、杉山壽章、鈴木博行

●他クラブへの出席者

宮島賢次 (11/25 沼津北RC)

●スマイル報告

1. 久松 但：鈴木会長、井上副会長、GSE御苦労さまでした。大村さんには、ホストファミリー感謝します。
2. 本村文一：2週間も続いて、休んで、すみませんでした。
3. 鈴木良則：連休に、京都の紅葉を見て来ました。木の数より人の方が、多く感じました。

外部卓話 作家 鈴木英治 様



出版業界のことで、皆さん、なにを一番知りたいか。やはりお金のことであろうということで、作家がどういう形で収入を得ているか私の場合を例に挙げて話してみよう。私は文庫の書き下ろしを中心に仕事をしている。手元にある本は一冊620円なので、もしこれが初版十万部だとすると、印税の基本

は10パーセントなので、620円×10万×0.1という計算になり、収入は六百二十万円になる。書き下ろしの場合、原稿料は発生しないので、重版（増刷）がない限り、作家の収入は印税のみということになる。

しかし十万部の初版なら、印税が10パーセントということではなく、13パーセントくらいになる。

私は今現在、中央公論新社や講談社など五社と文庫書き下ろしの仕事をしている。初版十万部には達しておらず、13パーセントの印税にはいかない。しかし、いずれ十万部の初版を刷ってもらえる作家になりたいと思っている。作家というのは書き下ろしの仕事ばかりしているわけではなく、雑誌や新聞における連載もしている。むしろこちらのほうが多いはず。連載の場合は書き下ろしと異なり、原稿料が発生する。司馬遼太郎氏などの例外は除き、だいたい一枚四、五千円というのが妥当な線だろうと思う。

連載の場合、作家にとってひじょうにありがたいのは、原稿料のほかに、単行本になれば印税が支払われ、それからさらに文庫になった際も印税が払われるという点だ。もともと、売れる作家というのは限られており、生活も苦しい人が多いときくので、作家というのはあまりおすすめできる商売ではない。とにかく、再来年、私も新聞連載をすることが決まった。単行本にもなるので力を入れてがんばりたいが、いずれ直木賞も取りたいものだと思っている。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①長泉ロータリークラブ

12月17日(水) 夜間例会(家族例会場)

於：ラ・セール 19:00

12月31日(水) 特別休会

01月07日(水) 休日休会

01月21日(水) 夜間例会

01月25日(日) 移動例会

(於：IM東レ研修センター)

2. 報告・連絡事項

①下期活動計画を、11月27日(木)までに、幹事または事務局へご提出ください。

②12月20日(土)のクリスマス例会の、青表紙を各テーブルに置きますので、ご記入ください。

③12月のロータリーレートは1ドル=96円です。

④ガバナー事務所より、地区大会のお礼状が、届いております。